

東仙台中

災害伝える朗読劇を制作



これがイチオシ

ボランティア活動に力

東仙台中には「スーパーアルカス」という生徒のボランティア団体があります。2011年に県内で初めて、宮城県警から「スーパーアルカス認定書」を交付されました。活動内容はあいさつ運動や清掃活動、交通安全の呼び掛け、文化祭・地域のお祭りでの防犯劇上演などさまざまです。

10年前の東日本大震災では避難所でボランティア活動も行いました。これからも「Team Tosen(チーム東仙)」で一丸となり、地域のために活動していきます。

学校名 仙台市立東仙台中学校
所在地 仙台市宮城野区東仙台 2の16の1
創立 1947年
電話 022(257)5386
校長 工藤 哲
生徒 718人

東仙台中学校の防災ボランティアについて紹介します。1年生から3年生までの有志11人が学校や地域の防災、減災に取り組んでいます。今年6月ごろに活動をスタートさせました。SBL(仙台市地域防災リーダー)の方や市民センターの方に協力していたら、防災・減災に自分たちがどう関われるかを考えて活動しています。初めに「校内防災探検」として、学校内の危険箇所(階段、エレベーター、自動体外式除細動器)や担架のある場所を確認しました。

た。東仙台中は歴史ある校舎で、災害時に気を付けないと危険だと一目で分かることもあれば、SBLの方のお話を聞いて新たに気付くことも多くありました。現在は学区内で実際に起きた過去の災害に関する先輩方の文章をまとめた朗読劇を制作中です。学区内で実際に起きた出来事ならば、自然災害を身近に感じられるのではないかと思います。私たちはこれからも、防災・減災について学校を中心に地域に発信していきます。



防災朗読劇の練習に励む生徒たち

編集委員 相沢咲希、石川七海、大塚愛莉、岡田美月、堀内菜歩(3年)多城璃琉、野原結和、林昊杜(2年)千葉蒼依、谷地空杜、山本菜加(1年)指導教員 吉川征吾

地域の防災減災考える

わが校わがまち スクール通信



次回は 鶴谷小(仙台市) 鹿折中(気仙沼市)

「あいさつ日本一」目指す

児童会の取り組み活発

南郷小学校は大崎平野の豊かな田園の中にあります。私たちは「間違えてももう一度考え、失敗してもまたやり直す」という学校スローガンのもと、いろいろなことにチャレンジしています。なるせ児童会では二つのことに取り組んでいます。その一つ「南郷手上げおじぎプロジェクト」は、横断歩道はしっかりと手を上げて渡り、止まってくれた車におじぎをする活動です。もう一つは「あいさつ運動」です。「あいさつ日本一の学校」を目指し、

計画委員会を中心に活動しています。昨年度はあいさつが良かった人に金色のシールを渡したり、クラス対抗あいさつ大会をしたりしました。本年度は「ひとりひとりで大きな声ではきはきと」を年間目標に決めました。今はあいさつが良かった人に色のシールを渡し、台紙にはることでモザイク画が完成する活動にも挑戦中です。これからもみんなで協力し、元気なあいさつで南郷小を盛り上げていきたいと思っています。



南郷小は「あいさつ日本一の学校」を目指しています

編集委員 相沢俊太、阿部麻心、男沢祥太、亀山颯佑、佐々木美衣、千葉紗織(6年) 指導教員 伊藤友香

南郷小



これがイチオシ

町産食材 楽しめる施設

南郷小から徒歩3分の場所に「でんえん土田畑村」という誰もが楽しめる施設があります。2年前にリニューアルされ、星座の名前のログハウスが5棟あり、日帰り利用も可能です。利用する人に「非日常」を感じてもらえるように工夫されています。

併設のカフェには、美里町産の食材を使ったメニューがいっぱい。一番のおすすめは美里産米粉を使用したグルテンフリーの「チョコブラウニー」です。美里町の良さを十分に感じてもらえるすてきな場所となっています。

学校名 美里町立南郷小学校
所在地 美里町木間塚高田5
創立 1873年
電話 0229(58)1106
校長 青山 修司
児童 208人